

## 事務事業評価票

担当課	建設水道部	建設課	建設係	事務事業No.	18228				
事務事業名	緑越明許費交通安全施設整備事業			会計	一般会計				
まちづくりのテーマ	第4 豊かな自然を守り快適に生活できるまち			款	8	項	2	目	2
施策目標	暮らしやすい都市基盤の整備								
施策項目	都市構造を支える幹線道路網の構築・整備促進								
前期計画掲載頁	91		頁	個別計画	大田市通学路安全プログラム			頁	
事業期間	平成		年	～	平成		年	根拠法令・要綱等 道路法	

事業の目的	〔交通安全施設整備事業と同様〕 「安全で快適な道路整備・維持管理」を目的とした、生活道路や通学路等における歩行者等の安全確保を図るため、歩道整備や歩車共存道路整備等による歩行者空間の整備、また、道路利用者の交通事故等の防止対策を図るため、ガードレール等の防護柵や道路標識等の新設や更新により、安全・安心な交通環境整備を図る。									
	〔交通安全施設整備事業と同様〕 大田市通学路安全推進会議による通学路の合同点検と交通安全プログラムを改定し、危険個所の改善対策の実施や交通安全施設の維持・修繕、歩道の新設や安全歩行空間（グリーンベルト等）の整備。									
事業費	年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	総事業費（決算額）		9,246,400 円		0 円		14,984,015 円			
	財源内訳	国庫支出金		円		円		5,310,000 円		
		県支出金		円		円		円		
		起債		円		円		円		
		その他財源		円		円		円		
一般財源		9,246,400 円		0 円		9,674,015 円				
活動指標	指標名		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）
					実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
	①									
	②									
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）		
	指標名		単位		実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
	①									
	②									
	③									
	2. 数値で表せない効果		（指標 ）通学路の危険個所の合同点検と安全推進会議の開催（1回/年）、大田市通学路交通安全プログラムによる危険個所の改善や計画的な歩行者空間整備を進める。							

## 【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	高い	高い	高い	一部重複	高い	適正である			
	点数	3	3	3	2	3	3		18	

## 【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）	
〔交通安全施設整備事業と同様〕 通学路交通安全プログラムや地域からの要望による安全な歩行空間の改善対策について、緊急性の高い路線から計画的に整備事業を推進しているが、用地取得に伴う歩道新設等の整備には相当な時間や事業費が要する。	
改善の方法等（上記の課題をふまえて30年度以降に実施する具体的な改善の内容）	
〔交通安全施設整備事業と同様〕 通学路の安全対策や通行者等の安全確保を図るため、従来同様に現地調査をし緊急対策が必要な箇所、また、学校周辺や公共施設周辺等、整備効果の高い箇所から計画的な整備を推進する。	